

人流の活発化

地域の活性化

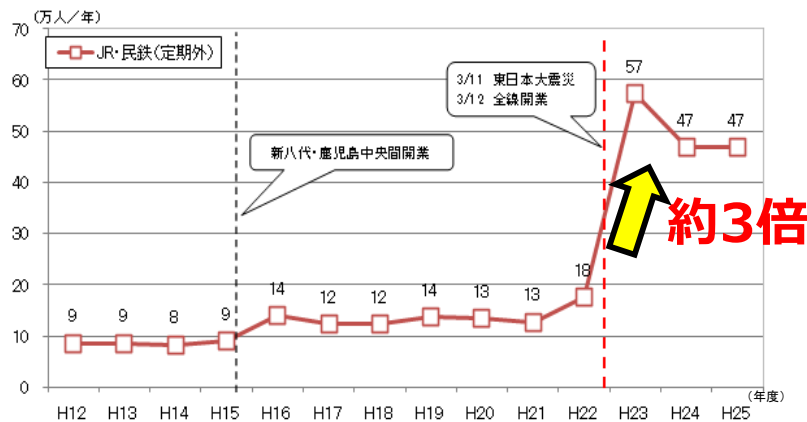
まちづくりの進展

災害に強い
交通ネットワークの構築

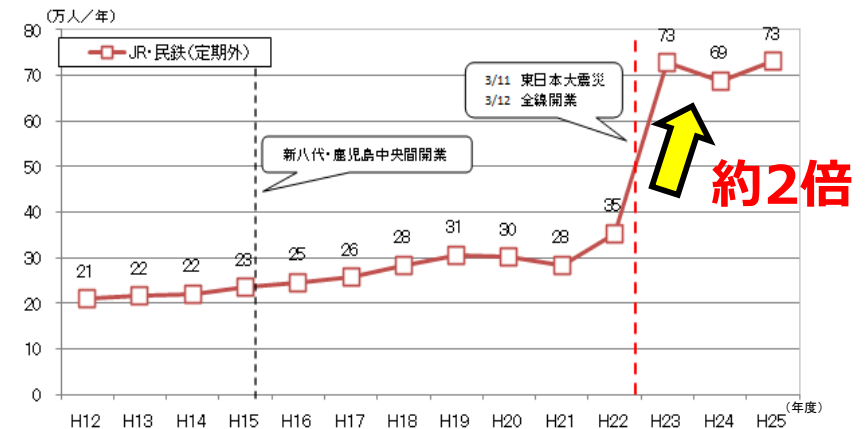
○ 九州新幹線（鹿児島ルート）、北陸新幹線（長野・金沢間）の開業により、鉄道利用者数が大幅に増加

鉄道利用実績

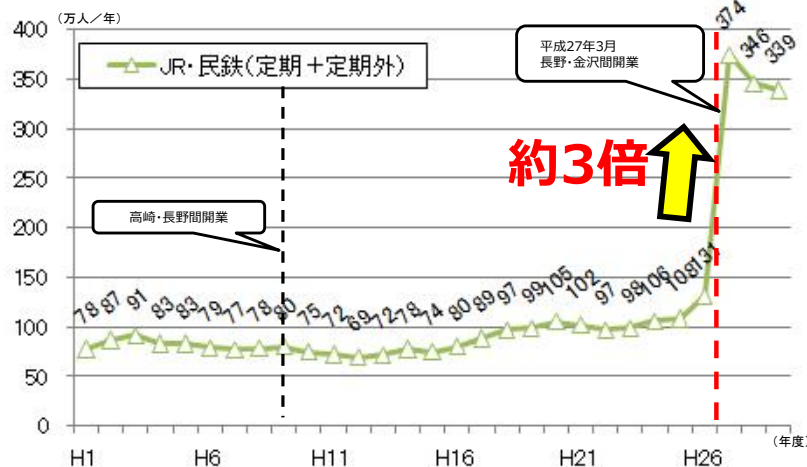
鹿児島県・関西圏間



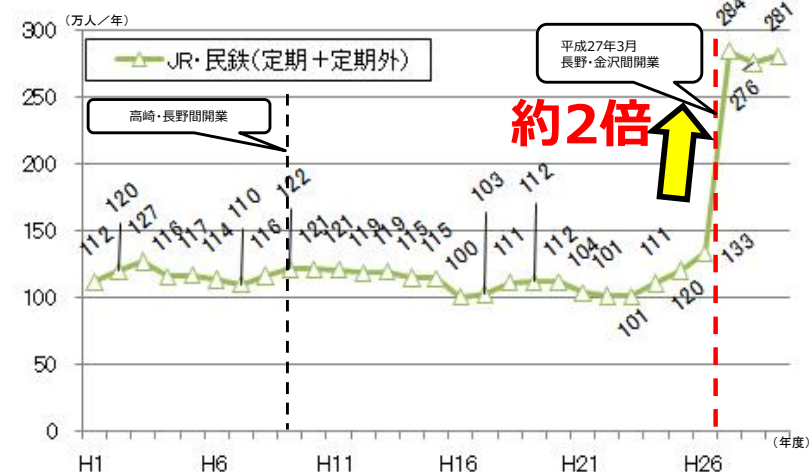
熊本県・関西圏間



石川県・首都圏間

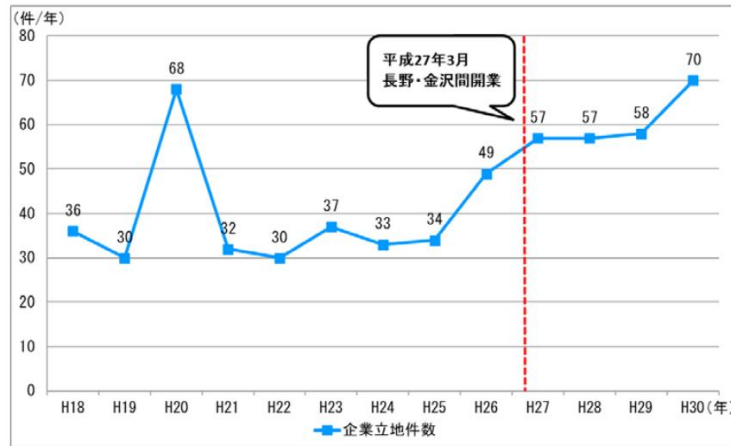


富山県・首都圏間



企業立地、地価の上昇

富山県内企業立地件数の推移



金沢駅周辺における地価の上昇（対平成26年比）

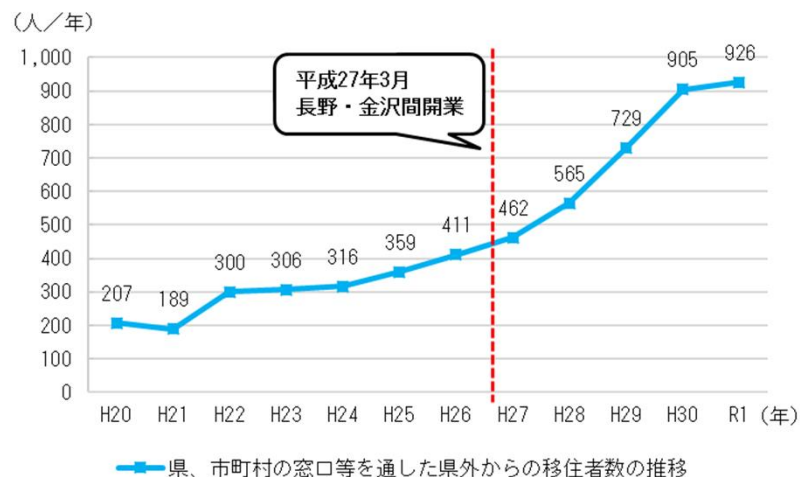
H 2 8 年	H 2 9 年	H 3 0 年	H 3 1 年
1 5 4 %	1 8 4 %	2 0 5 %	2 2 9 %

長崎駅周辺における地価の上昇（対平成24年比）

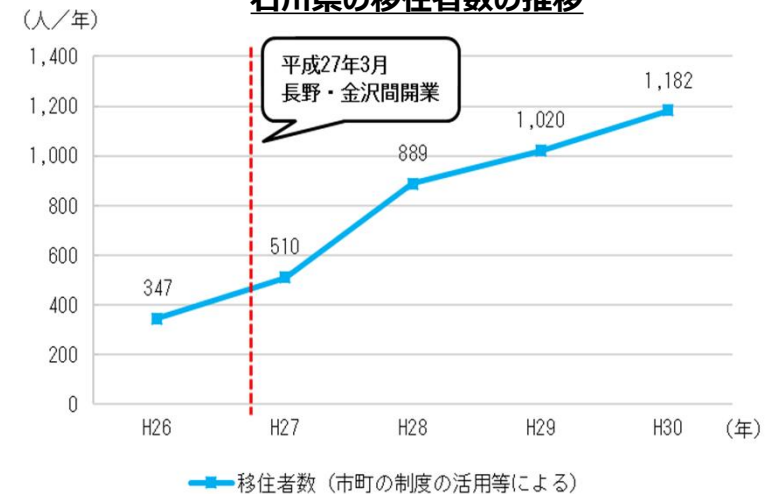
R 3 年	R 4 年	R 5 年	R 6 年
2 1 3 %	2 3 2 %	2 4 4 %	2 5 2 %

定住人口の増加

富山県の移住者数の推移

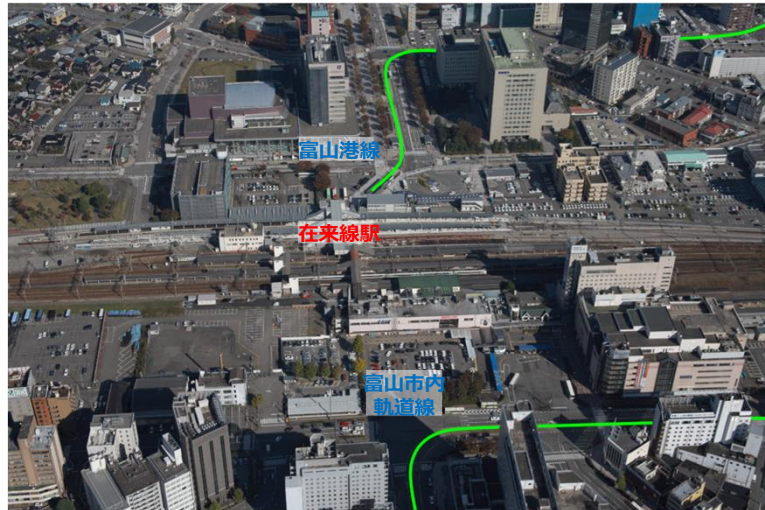


石川県の移住者数の推移

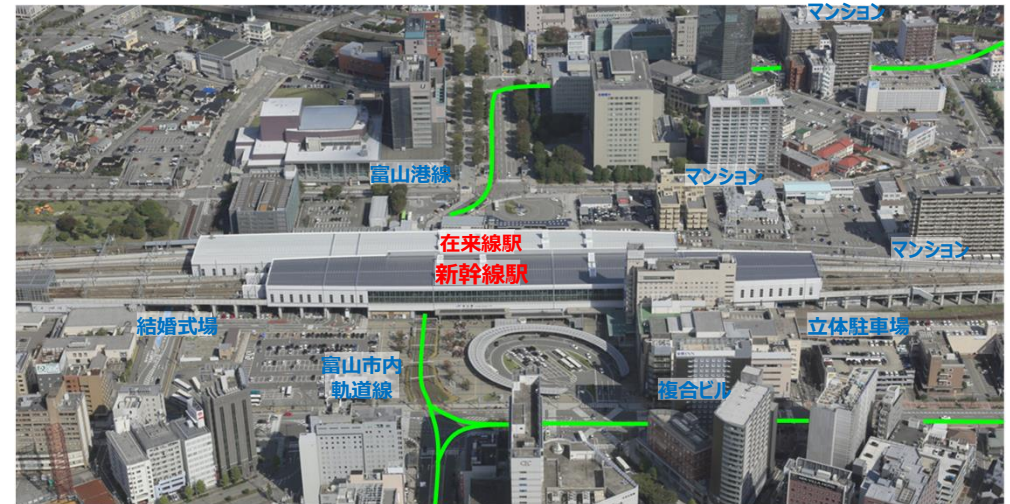


駅周辺整備・開発事例（北陸新幹線・富山駅）

開業前（平成19年）



開業後（平成30年）



南北接続後のLRT停留所の様子

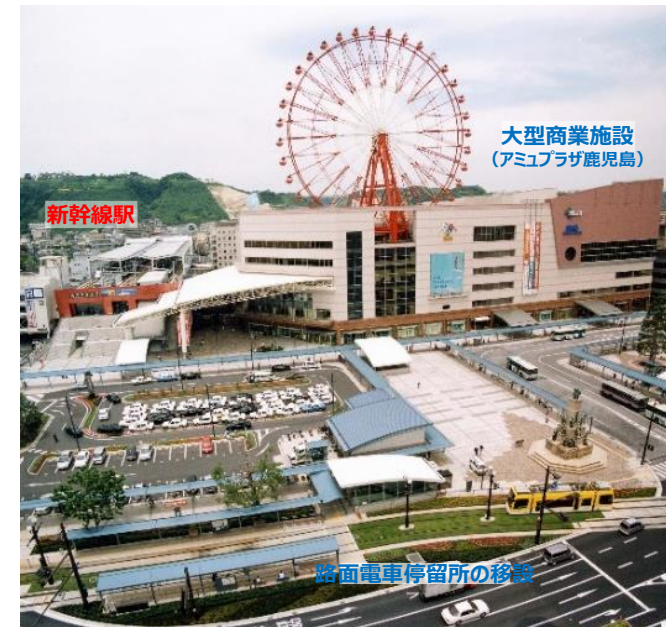


駅周辺整備・開発事例（九州新幹線・鹿児島中央駅）

開業前



開業後（平成19年）



鉄道・運輸機構「九州新幹線（新八代・鹿児島中央間）事業に関する事後評価報告書」（H21.3）を基に作成

現在



（出典）鹿児島市HP

■ 新幹線を契機としたまちづくり (熊本駅の例)

新幹線開業前後で新しく建設されたプロジェクト

令和6年7月30日 与党九州新幹線(西九州ルート)検討委員会資料(JR九州)



合同庁舎等立地により
昼間人口が
約**4,000人**増加

マンション等立地により
夜間人口が
約**800人**増加

① JR熊本駅ビル
(アミュープラザ・ホテル)



② JR熊本白川ビル
(ビックカメラ・オフィス)



③ 肥後よかモン市場
(物販・飲食・サービス・観光案内所)



④ JR熊本春日南ビル
(飲食・サービス・オフィス)



⑤ JR熊本春日北ビル
(商業・クリニック・オフィス)



⑥ MJR熊本ザ・タワー



⑦ MJR熊本駅ガーデンコート



⑧ RJRプレシア 熊本駅前



⑨ 熊本合同庁舎



⑩ 熊本森都心プラザ



※写真の一部は熊本市HP、
熊本県HPより抜粋

1. 長崎市の西九州新幹線開業効果

令和6年7月30日 与党九州新幹線(西九州ルート)検討委員会資料(長崎市)

最大の効果は、**まちづくり効果**
「100年に一度のまちづくり」

■長崎駅周辺の再整備

- ・商業スペースが急拡大
- ・駅前広場の賑わい創出と交通結節機能強化



■出島メッセ長崎（交流拠点施設）開業

- ・世界規模の会議の誘致・開催が実現
- ・令和5年度MICE参加人数 約**140万人**



■外資系高級ホテルが続々と進出



長崎マリオットホテル



ヒルトン長崎

■長崎スタジアムシティ開業（本年10月14日開業）

- ・サッカースタジアムを中心にアリーナ・ホテル・商業施設・オフィス等の複合施設を民間主導で開発
- ・開業後の経済波及効果 約**963億円**
- ・年間想定利用者数 約**850万人**



※イメージは今後デザイン含め変更の可能性があります。



サッカースタジアム（イメージ）



アリーナ（イメージ）

提供：ジャパネットホールディングス

※委員会資料から一部修正

＜西九州新幹線開業に伴うまちづくり効果＞

SAKURA MIRAI SHIN-ŌMURA (サクラミライ新大村)【完成予想図】

成約戸数 155戸突破／191戸
155戸のうち市外の成約者約4割



1日の来店者数 2千人超



オープン日(3月7日)の来店者数は千人超
全国の無印良品店で第3位



【提供】
大和ハウス工業(株)
(株)日本エスコン
(株)イズミ

- ・分譲マンション R6.秋完成予定
- ・新大村駅公園 R7.春供用開始予定

嬉野温泉駅・西九州新幹線開業の最大の効果＝「まちづくり効果」



観光・ビジネスの基点



カフェとショップの複合店の出店



令和6年7月30日 与党九州新幹線(西九州ルート)検討委員会資料(嬉野市)



宿泊特化型ホテルの開業



飲食店の出店



地域中核病院の移転



温泉街に宿泊施設の開業



- 「平成30年7月豪雨」では、中国・四国地方等の**多数の在来線区間**において、**橋脚・盛土の流出や土砂流入、斜面崩壊等の甚大な被害**が発生。その多くで**復旧に長期間を要した**。
- 被災した区間のうち、山陽本線、呉線、岩徳線では、**被害がほぼなかった山陽新幹線による代替輸送を実施し、約2ヶ月間にわたり通勤・通学の足を確保した**。

豪雨被害による不通区間（山陽新幹線沿線のみ；平成30年7月8日時点）

【鉄道（在来線）】

山陽本線 笠岡～海田市、岩国～徳山

呉線 三原～海田市

岩徳線 岩国～櫛ヶ浜

【道路（高速道路）】

山陽自動車道 福山西IC～広島IC

※ 山陽新幹線は大雨により6日始発から7日夜間にかけて運転を見合わせたものの、その後、施設の安全が確認されたため速やかに運転を再開し、通常通り運行。



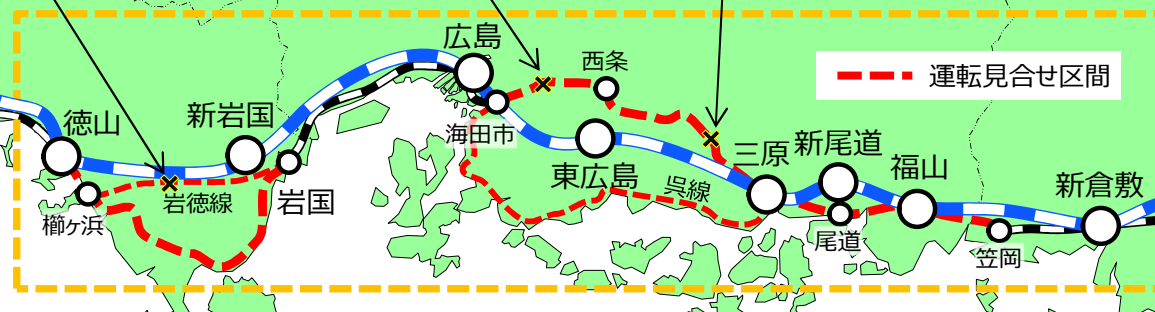
岩徳線 高水～勝間間（盛土流出）



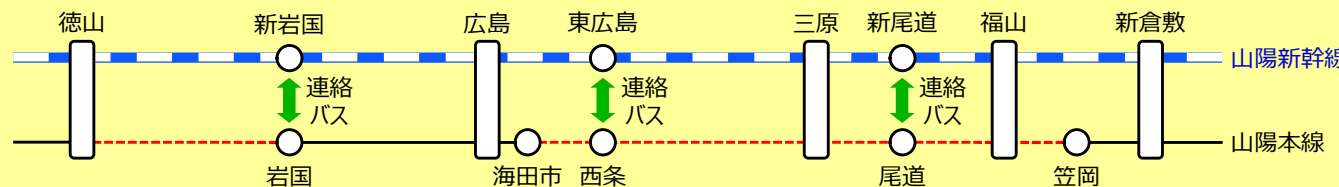
山陽本線 瀬野駅構内（土砂流入）



山陽本線 本郷～河内間（路盤流出）



山陽新幹線による代替輸送（平成30年7月13日時点）



JR佐世保線における浸水被害について

令和3年8月豪雨

被害状況	線路冠水による運転保安設備 (信号機器、踏切設備等)の損傷
復旧期間	令和3年8月14日(土)冠水発生 令和3年8月23日(月)運転再開 ⇒ 9日間運転見合わせ



令和元年8月豪雨

被害状況	線路冠水による運転保安設備 (信号機器、踏切設備等)の損傷
復旧期間	令和元年8月28日(水)冠水発生 令和元年8月31日(土)運転再開 ⇒ 3日間運転見合わせ

